



令和4年度 阿見町立舟島小学校 グランドデザイン

校訓 やさしい子 たくましい子 かしこい子

本県教育の目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し協力しあう心を育てる

めざす児童像

- ・自ら考え、進んで学ぶ子
- ・役割を自覚し、進んで働く子
- ・目標をもって、体をきたえる子
- ・自分の思いを表現し、相手のことを理解できるコミュニケーション力のある子
- ・思いやりの心をもち、互いに認め合い協力する子

学校の教育目標

仲間との絆を深め、地域と共に歩む、自立した児童の育成

学校経営の理念

- 一人一人を認め・生かし・仲間と共に伸ばしていく、子どもが主役の学校づくり
- 教職員一人一人がよさや能力を発揮し、組織として前進する学校づくり
- 地域のよさを十分に生かし、保護者・地域と共に歩む、開かれた学校づくり

組織目標

自ら課題を発見し、解決する過程を通して、凝集性を高め、支え合い、共生する児童の育成を目指す

児童にハレの場を！教職員はしかけを！児童がきらめく学校づくり

阿見町の教育目標

- ・未来を拓き生きる力を育てる教育の推進
- ・豊かな心と健やかな体の育成
- ・社会全体での教育力の向上
- ・安心、快適で質の高い教育環境の創造
- 「**現在をみる 未来をつくる**」

めざす教師像

- ・使命感と誇りをもち、常に学び続ける教師
- ・指導力と実践力のある教師
- ・人間性豊かで明るく、コミュニケーション力の高い教師

研究テーマ 子どもたちの全員参加を目指した「わかる・できる」授業づくり～ユニバーサルデザインの視点をベースにした指導の工夫～

【かしこさ】プロジェクト

研究主任・特支 CN・情報主任・キャリア教育主任

★ミッション 確かな学力を育む

- 1 「阿見町の授業スタンダード」の充実（課題提示の工夫、学習内容の振り返り・適用練習時間の定着）
- 2 「ふなしますたいる」の確立（授業・教室環境等 UD の構造化）
- 3 ICT 機器の有効活用（視覚化 焦点化 共有化）
- 4 特別支援教育の充実（特別支援教育 CN を核とした校内支援体制の確立）

☆評価

- ①児童アンケート「授業に積極的に取り組んでいる」（85%）
- ②児童アンケート「授業がわかる」（85%）
- ③教員評価「授業における活用」（毎日1回以上）
- ④教員評価「教育支援委員会の計画的な実施」（年4回）
「個別の指導計画・教育支援計画の活用」（保護者連携）

【たくましさ】プロジェクト

保健主事・体育主任・特活主任・福祉教育主任

★ミッション 健やかな体を育む

- 1 命を大切に、より良い自分をつくる指導の充実（自己管理能力の育成）
- 2 自ら身を守る力の育成（自己防衛能力の育成）
- 3 外遊びの奨励（課題解決型のクラス遊び・業間体育の実施）
- 4 目標をもち基礎体力を高める（個別伸長型プログラムの実施）

☆評価

- ①児童アンケート「友達にやさしく接している」（90%）
- ②教員評価
「各種安全教室（薬物・交通安全・情報）・避難訓練の実施」（学期1回以上）
自己生活管理カード「ふなしますたいる」の作成と蓄積
- ③児童アンケート「外で遊ぶことが好き」（70%）
- ④体力テスト A+B（55%）

煌めき

生徒指導主事・教育相談担当・道徳主任・総合主任

【やさしさ】プロジェクト

★ミッション 豊かな心を育む

- 1 所属感・自己有用感が感じられる学級経営の充実（コグトレの実施・いじめアンケートの丁寧な対応・不登校児童への支援）
- 2 係活動・委員会活動における自治的活動の推進（クラス会議・学級会活動等における評価）
- 3 あいさつの励行（明るく・いつでも・先に・続ける）
- 4 黙勤清掃の実施（正しい清掃の仕方の理解・汚れを見つける目の育成）
- 5 阿見町を知り、考え、行動する郷土学習の確立（環境教育「SDGs」との関連）

☆評価

- ①児童アンケート「学校が楽しい」（95%）
- ②計画的な話し合い活動の実施（月1回）
- ③児童アンケート「あいさつができる」（85%）
- ④児童アンケート「黙勤清掃ができる」（90%）
- ⑤教員評価「ふなしますたいるの実施」（生活・総合での実施）

「チーム舟島小」プロジェクト

★安心・安全で信頼される学校づくり

- 1 様々な状況を想定した日々の危機管理意識の強化（休み時間の見守り・下校指導（毎日）、安全点検（毎月）、各種研修）
- 2 地域人材・各種団体等との情報・行動連携（舟島小応援団との連携）
- 3 「3ない運動+2」の徹底（飲酒運転・体罰・ハラスメント・個人情報・金銭）

☆評価

- ①健康保健センター利用率（10%以下）・安全点検修繕（即日対応）
- ②舟島小応援団登録者の教育活動協力（80%）
- ③コンプライアンス推進委員によるボトムアップ型研修（毎月）

「チーム舟島」プロジェクト

★個人力を学校力に変換する「舟島スマイル」の構築

- 1 プロジェクトチームの機能を生かした校内業務の工夫（PDCA サイクルを機能させたプロジェクト会議の定期開催）
- 2 心身の健康を保つ職場環境（定時退勤日、時間外労働の可視化）
- 3 校務の ICT の活用による効率化

☆評価

- ①プロジェクト会議による業務査定と業務改善の補填（年5回）
- ②IT 機器の活用による勤怠管理（時間外勤務月45時間 90%以上）
- ③アプリ等の活用による業務の効率化（各種通信等時間 50%以下）